

# 令和7年度奈良県留置施設視察委員会の活動状況等

## 1 活動概要

### (1) 県内留置施設の視察

令和7年度中、県内の全留置施設に対して視察が行われました。

### (2) 被留置者との面接状況等

ア 委員が面接した被留置者 1人（面会要望者8名）

イ 委員会に提出された被留置者からの意見・提案書 7通

### (3) 会議の開催

2回

## 2 留置施設視察委員会による留置施設の運営に関する意見及びこれに対する措置結果

被留置者の処遇及び施設の管理運営に関すること	
意見	留置業務管理者が講じた措置
<ul style="list-style-type: none"><li>被留置者の移送待機をなくすべくより一層の移送促進に努められたい。</li><li>被留置者の糧食について、食材費高騰の中にあるものの、バランスのとれた食事の提供に努められたい。</li><li>看守勤務員の職場環境と勤務条件について、より一層の向上を図られたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>捜査の終了した被留置者について、速やかに移送手続きが進むよう、検察庁に対し積極的に移送の申し入れを行います。</li><li>指定業者と食事の栄養価等について相談し、バランスのとれた食事提供に努めます。</li><li>施設の不備や要望を積極的に聞き取り環境改善に努めるとともに、本部及び警察署が一体となって、看守勤務員が休暇等を取得しやすい環境を整えました。</li></ul>